

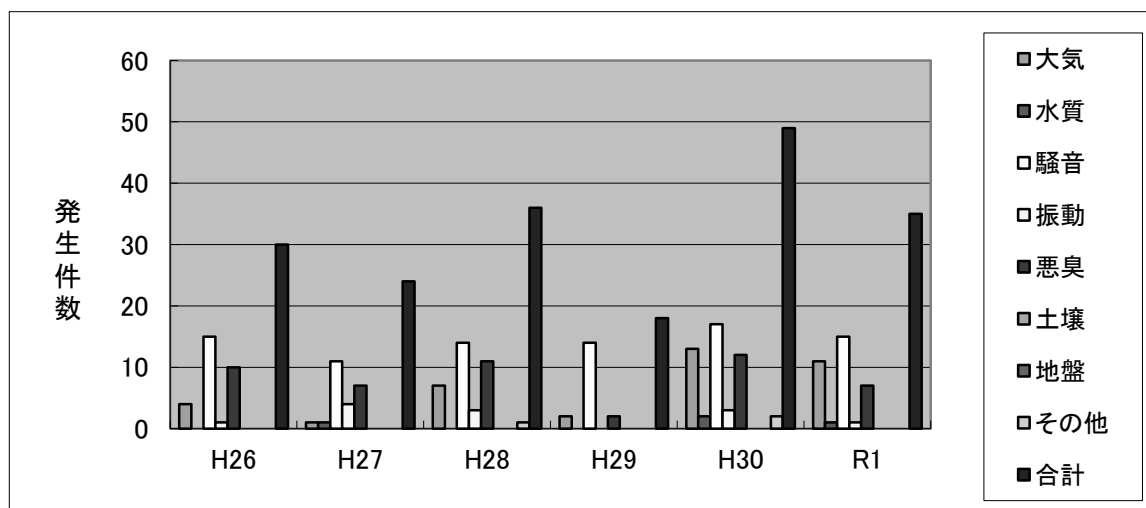
第2章 公害苦情と処理状況

本市の公害苦情相談は、事業活動によるものから住民の日常生活によるものまで多岐に渡っています。その内容は、事業所が設置する機器による騒音、解体・建築工事に伴う騒音、振動、粉じん、飲食店から発生する音響機器の騒音、たき火等で発生する煙や臭気（個人宅も含む）などです。令和元年度(2019年度)は野焼きに関する煙や悪臭の件数が増えました。また、近隣同士のコミュニケーション不足などにより、エアコンの室外機などの住宅設備、テレビや楽器の音など、生活騒音に関する相談があります。

令和元年度(2019年度)の苦情発生件数は35件でした。苦情を種類別にみると、騒音関係が15件、大気関係が11件、悪臭関係が7件、振動関係が1件、水質汚濁関係が1件となっています。

主な発生源は、建築・土木工事が13件、飲食店が5件となっています。

苦情発生件数の推移



(1) 苦情処理状況 (各年度別)

年 度	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染	地盤沈下	その他	合計	処理率%	
27年度	発生件数	1	1	11	4	7	0	0	0	24	41.7
	処理件数	0	0	5	3	2	0	0	0	10	
28年度	発生件数	7	0	14	3	11	0	0	1	36	72.2
	処理件数	6	0	11	1	8	0	0	0	26	
29年度	発生件数	2	0	14	0	2	0	0	0	18	83.3
	処理件数	2	0	12	0	1	0	0	0	15	
30年度	発生件数	13	2	17	3	12	0	0	2	49	79.6
	処理件数	11	2	15	3	6	0	0	2	39	
令和元年度	発生件数	11	1	15	1	7	0	0	0	35	57.1
	処理件数	9	0	5	1	5	0	0	0	20	
元年度以前	繰越件数	2	0	3	0	7	0	0	0	12	75.0
繰越分	処理件数	2	0	2	0	5	0	0	0	9	

(2) 苦情発生状況

ア 令和元年度(2019年度)月別

月	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染	地盤沈下	その他	合計
4月	1		2		1				4
5月			2		2				4
6月	1		2		1				4
7月					1				1
8月									0
9月	2		3						5
10月	3		2						5
11月	1		2						3
12月	2			1	1				4
1月		1	1		1				3
2月	1		1						2
3月									0
合計	11	1	15	1	7	0	0	0	35

イ 令和元年度(2019年度)用途地域別

地 域	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染	地盤沈下	その他	合計
第一種低層住居専用地域	5		1	1					7
第一種中高層住居専用地域	1		2		1				4
第二種中高層住居専用地域									0
第一種住居地域			3		1				4
第二種住居地域			2						2
準住居地域									0
近隣商業地域			2						2
商業地域			3		2				5
準工業地域	1				1				2
工業地域	1	1	1						3
工業専用地域									0
その他の地域・不明	3		1		2				6
合 計	11	1	15	1	7	0	0	0	35